

2015年(平成27年)8月26日<水曜日> 日刊

(土・日・祝日休刊)

全国非開削普及協議会 第12回 定時総会



全国非開削普及協議会 第12回 定時総会



●全国非開削普及協議会

全国非開削普及協議会(岡本州雄会長)は21日、第12回定期総会を都内で開いた。岡本会長=写真=はいさつで「推進工法、EGSM工法、インナーウェイト工法の新たな需要と、維持管理時代に即した技術開発、雨水処理技術の開発に傾注していく。また新規会員の強化を図り、盤石な組織体制をつくることで、多様化する社会ニーズに応えられるようにしたい」と2015年度方針を示した。

審議では、2014年度の事業活

動・収支報告と15年度の事業計画・予算を、全会一致で承認した。

後半は、日本推進技術協会の石川和秀専務理事が特別講演を開き、「日本推進業界に求められる新たな三つの挑戦」として、推進技術の海外定着化や都市地下基盤再構築事業、若手推進技術者の養成について語った。



建通新聞

東京

発行所 建通新聞社
首都圏本部東京支社
東京都港区新橋4-9-1
新橋プラザビル16階
〒100-0004 電話(03)5425-2070
多摩支局 電話(042)527-7281
<http://www.kentso.co.jp/>
新聞定価(税込)40,200円(税込)

©建通新聞社 2015

発行所 建通新聞社

東京都港区新橋4-9-1

新橋プラザビル16階

〒100-0004 電話(03)5425-2070

多摩支局 電話(042)527-7281

<http://www.kentso.co.jp/>

新聞定価(税込)40,200円(税込)

©建通新聞社 2015

発行所 建通新聞社

東京都港区新橋4-9-1

新橋プラザビル16階

〒100-0004 電話(03)5425-2070

多摩支局 電話(042)527-7281

<http://www.kentso.co.jp/>

新聞定価(税込)40,200円(税込)

©建通新聞社 2015

平成27年8月21日 メルパルク東京にて開催致しました第12回定時総会の内容が各新聞に掲載されました

2015年(平成27年)9月9日

日本下水道新聞

大都市圏で採用増える

全国非開削普及協議会

昨年年度は、道路集水ます浸透工法「EGSM工法」、マンホール浮上防止工法「インナーウェイト工法」などの需要創出へ全国自治体を訪問し、PR活動を実施した。今年度もEGSM工法については、合流式下水道改善事業に取り組み大都市を中心に本格採用に向けた働きかけに注力。

全国非開削普及協議会(岡本州雄会長)は8月21日、都内で第12回定時総会を開催。耐震・浸水環境に資する非開削3工法の普及PR、維持管理や浸水対策需要を踏まえた技術開発、新規会員獲得による組織体制の強化等を掲げた平成27年度事業計画案を全会一致で承認した。



インナーウェイト工法では、耐震化事業に本格的に取り組み自治体に焦点を当て、技術説明会等を開催する。岡本会長は「頻発する集中豪雨による浸水被害や地震災害を背景に、対策技術に関心が高まっている」とし、防災に資する環境配慮型非開削工法のさらなる普及へ向けたPR活動等に注力するよう呼びかけた。

2015年(平成27年)10月7日<水曜日>

建通新聞

東京

発行所 建通新聞社
首都圏本部東京支社
東京都港区新橋4-9-1
新橋プラザビル16階
〒100-0004 電話(03)5425-2070
多摩支局 電話(042)527-7281
<http://www.kentso.co.jp/>
新聞定価(税込)40,200円(税込)

©建通新聞社 2015

発行所 建通新聞社

東京都港区新橋4-9-1

新橋プラザビル16階

〒100-0004 電話(03)5425-2070

多摩支局 電話(042)527-7281

<http://www.kentso.co.jp/>

新聞定価(税込)40,200円(税込)

©建通新聞社 2015

発行所 建通新聞社

東京都港区新橋4-9-1

新橋プラザビル16階

〒100-0004 電話(03)5425-2070

多摩支局 電話(042)527-7281

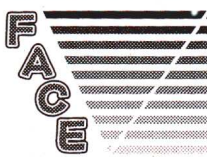
<http://www.kentso.co.jp/>

新聞定価(税込)40,200円(税込)

©建通新聞社 2015

台風18号の影響による大雨で鬼怒川の堤防が決壊した。豪雨対策について官民間問わず、いま一度真剣に考える必要がある。全国非開削普及協議会では、道路を掘らなくても雨水対策が行えるEGSM工法の採用を自治体に働き掛ける。

豪雨に対し、上流部で浸透させて下流部の氾濫を抑



「道路を掘らない
雨水対策を」



岡本 州雄氏

全国非開削普及協議会会長
(スピーチ)レインタラ代表取締役
おかもと くに お

えるのが効果的だが、現在は上流部でも都市化が進み従来の開削工法では交通障害などの原因となる。非開削の推進技術を利用したEGSM工法は、浸透構造体を設置する箇所のみを掘削し、雨水を地中に浸透させるもので「着実に実績を上げている」と力説する。

協議会は2004年に発足、「工法を普及するのに苦労は絶えなかった」と当時を振り返る。近隣住民の負担を軽減できる工法として、非開削のメリットを日々役所にPRしてきた。その努力がいま実りつつある。

現在の会員数は32社。四国や中国地方など、西日本を中心に会員を増やすことを本年度の目標に掲げる。(八坂篤頼)

2015 下水道展・第12回定時総会の内容は全国非開削普及協議会のHPで配信しております是非ご覧下さい